



# DIASメタデータ 入力キャンプへようこそ

2017年2月28日

絹谷弘子<sup>2</sup>, 清水敏之<sup>1</sup>, 中原陽子<sup>1</sup>,  
吉川正俊<sup>1</sup>

1: 京都大学情報科学研究科

2: 東京大学地球観測データ統融合連携研究機構

# 本日の流れ

- ❖ メタデータについて
  - ❖ メタデータについて
- ❖ DIASメタデータ登録について
  - ❖ データセットID登録から、メタデータの入力までの流れ
  - ❖ ログインからメタデータ登録画面へ
- ❖ メタデータ入力における留意点
  - ❖ ポリシー関連の留意点
  - ❖ 登録時のポイント、留意点
- ❖ メタデータ登録
  - ❖ 実際にメタデータ登録システムで入力しましょう

# 確認事項

## 1. DIAS共通アカウントをお持ちですか？

メタデータ作成には、DIAS共通アカウントが必要です。共通アカウントの作成をお願いします。

アカウント作成は、

<http://dias-dss.tkl.iis.u-tokyo.ac.jp/account/public/guest/>

## 2. パソコンでインターネットに接続できますか？

この会場では有線LANの接続環境を準備しています。

# DIAS共通アカウント登録

- ❖ <http://dias-dss.tkl.iis.u-tokyo.ac.jp/account/public/guest/>
- ❖ メタデータ入力キャンプにお申込みいただいたメールアドレスでユーザ登録をお願いします。
- ❖ メタデータ登録システムには、お申込みいただきましたメールアドレスでユーザ登録とテスト用のデータセットIDを準備しています。



## DIASユーザー申請

ユーザー名	<input type="text" value="user@example.com"/>	ユーザー名として利用するメールアドレスです。DIASから確認メールをお送ります。
パスワード	<input type="text" value="password"/>	
パスワード(確認用)	<input type="text" value="password"/>	
名前(日本語表記)	<input type="text"/>	
名前(英語表記)	<input type="text"/>	
国名	<input type="text" value="選択されていない"/>	
所属組織名(日本語表記)	<input type="text"/>	正式名称を入力してください。
電話番号	<input type="text"/>	
興味	<input type="text"/>	DIAS利用目的や興味分野を入力してください。
<input type="button" value="保存"/>		

# パスワード変更

- ❖ DIAS共通アカウントの登録が済みましたら、パスワード変更ページを参照してください。□
- ❖ <http://dias-dss.tkl.iis.u-tokyo.ac.jp/acc/users/profile> □
- ❖ 管理者から登録したメールアドレスに送られるパスワードでログインし、パスワードを変更します。プロファイルの入力を求められる場合があります。必須項目を入力してください。

# メタデータについて

## ❖ メタデータとは、

- ❖ メタ情報。データについてのデータ。データそのものではなく、データの作成日・データの作成者・データの形式などデータに関する情報のこと。例えば、書籍であれば、本のタイトルや作者、出版社などもメタデータ、目録や奥付などもメタデータです。
- ❖ DIASでは、様々な分野のデータについて、タイトル、問合せ先、時間特性、地理情報などのメタデータを作成しています。

# メタデータについて

## ❖ メタデータスキーマについて

- ❖ メタデータの記述項目や記述形式が規定されることで、メタデータの相互運用性が高まります。こうした規則をメタデータスキーマと言います。
- ❖ メタデータスキーマでは、メタデータ記述の項目や、記述ごとの要件(必須や繰り返し可能回数等)が定められます。
- ❖ DIASでは、地理情報分野の規格であるメタデータ コンテンツ規格 ISO 19115 および実装仕様 ISO 19139 に準拠してメタデータを作成しています。
- ❖ 標準的なメタデータスキーマを使うことで、他データセンターのデータを統一的に扱うなど、メタデータの相互運用性が高まります。
- ❖ 例えば、DIASでは、JAMSTECデータカタログ、極地研北極域データアーカイブ、JaLTERデータ目録などのデータについても同時に検索できるようなインタフェースを提供しています。

# メタデータの基本的な用途

## ❖ ①要約

- ❖ 対象データセットの特徴をコンパクトに整理し、カタログ化する.
  - ❖ 論文のアブストラクトのようなもの. 直接データセットの内容を理解するのは高度で専門的な知識を有するため難しく, また解読に時間がかかるため.

## ❖ ②補足

- ❖ 対象データセットを理解／利用するのに役立つ補足情報を扱う.
  - ❖ 対象データセット自身が直接持たない情報を捕捉する. 例えば, そのデータセットの利用例や応用例など.

## ❖ ③検索

- ❖ 対象データセットを検索するのに役立つ, 分野情報や関連キーワードなどの索引情報を扱う.
  - ❖ 日付による検索機能等を実現するためには日付時間情報をメタデータとして持つておく必要があり, 地図を利用した検索機能等を実現するためには空間情報をメタデータとして持つておく必要がある.

## ❖ ④解析

- ❖ 対象データセットに対して, 科学的に解析するために重要な物理量や, 機械的に解析するために重要なパラメタなどの情報を扱う.
  - ❖ モデルや科学式の変数に値として代入したり, アプリケーションに読み込ませたりするのに使う.



# ISO19115/19139の利点と欠点

## ❖ 利点

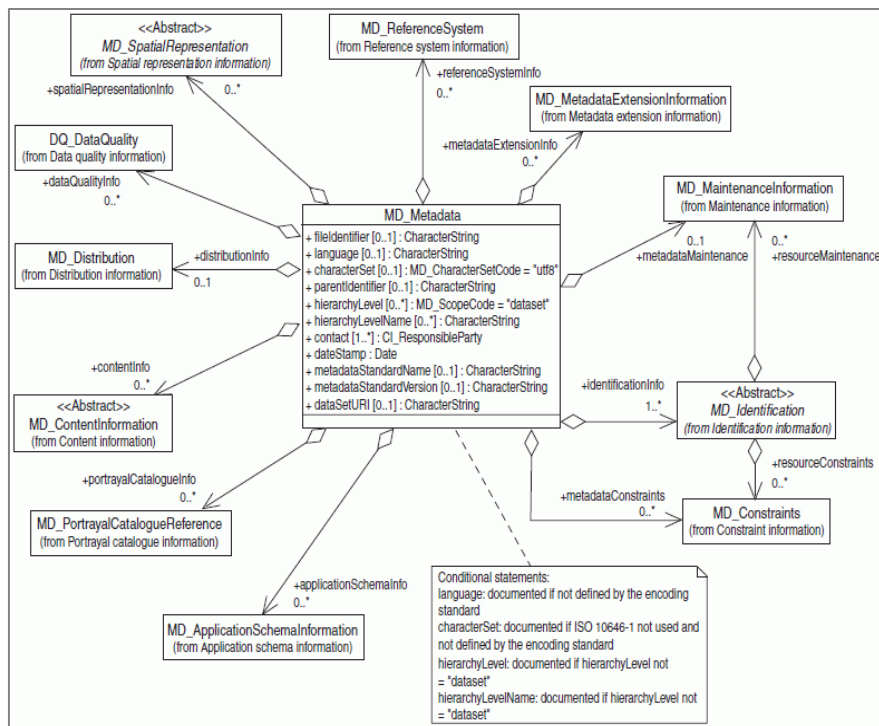
- ❖ 分散管理されたシステム(クリアリングハウス)での利用が想定されているため、複数のシステムとの連携などが可能.
- ❖ データの主題(what)・データが対象とする場所(where)・データの作成日(when)・データの作成者(who)といった基本的な情報をおさえている.
- ❖ 標準化された様式のため、その知識がある人間にとっては理解が容易. つまり、理解の相互流通性が確保される.
- ❖ 実際にいくつかのアプリケーションで運用されているため、アプリケーションレベルの相互流通性が(原理的には)可能.

## ❖ 欠点

- ❖ 個々の分野やデータフォーマット等で特徴的な内容(例えば、衛星ではFOVなどのセンサの詳細な仕様、流域ではモデルの情報、気象・海洋では詳細な時間特性など)を記述するには向いていない.
- ❖ つまり、個別のデータセットに注目して、詳細な解析を行う等の用途で使うには不向き.

# ISO19115/19139

## ❖ 地理空間情報を対象としたメタデータ標準



ISO19115

```

<?xml version="1.0" encoding="utf-8" ?>
- <xs:schema targetNamespace="http://www.isotc211.org/2005/gmd" elementFormDefault="qualified"
  version="0.1" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
  xmlns:xlink="http://www.w3.org/1999/xlink" xmlns:gco="http://www.isotc211.org/2005/gco"
  xmlns:gmd="http://www.isotc211.org/2005/gmd">
  <!-- ===== Annotation ===== -->
  - <xs:annotation>
    <xs:documentation>This file was generated from ISO TC/211 UML class diagrams == 01-26-2005
      12:40:00 =====</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <!-- ===== Imports ===== -->
  <xs:import namespace="http://www.isotc211.org/2005/gco" schemaLocation="../gco/gco.xsd" />
  <xs:include schemaLocation="../gmd/spatialRepresentation.xsd" />
  <xs:include schemaLocation="../gmd/metadataExtension.xsd" />
  <xs:include schemaLocation="../gmd/content.xsd" />
  <xs:include schemaLocation="../gmd/applicationSchema.xsd" />
  <xs:include schemaLocation="../gmd/portrayalCatalogue.xsd" />
  <xs:include schemaLocation="../gmd/dataQuality.xsd" />
  <xs:include schemaLocation="../gmd/freeText.xsd" />
  <!-- ===== Classes ===== -->
  - <xs:complexType name="MD_Metadata_Type">
    - <xs:annotation>
      <xs:documentation>Information about the metadata</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    - <xs:complexContent>
      - <xs:extension base="gco:AbstractObjectType">
        - <xs:sequence>
          <xs:element name="fileIdentifier" type="gco:CharacterString_PropertyType" minOccurs="0" />
          <xs:element name="language" type="gco:CharacterString_PropertyType" minOccurs="0" />
          <xs:element name="characterSet" type="gmd:MD_CharacterSetCode_PropertyType" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  
```

ISO19139

# メタデータについて

❖ メタデータ コンテンツ規格 ISO 19115 および実装仕様 ISO 19139 に準拠するために、以下の項目が必須となっています。

- ❖ タイトル
- ❖ 問い合わせ先(個人名)
- ❖ ドキュメント作成者
- ❖ データ作成者
- ❖ 日付
- ❖ カテゴリ
- ❖ 概要・要約
- ❖ 収録期間
- ❖ 収録地理範囲
- ❖ グリッド
- ❖ キーワード

# DIASデータ・メタデータ登録の流れ

- ❖ DIASにアーカイブしたいデータをお持ちの場合、DIAS窓口にお問い合わせを行います。
- ❖ アーカイブの許可が出るとデータ・メタデータの登録を行います。



データ提供者

1. 事前相談  
データ提供について、  
事前に相談事項があれば



DIAS窓口

2. データ登録申請

3. データ・メタデータ登録



4. データ・メタデータ公開



DIASデータ受け入れ担当  
DIASメタデータ担当

# DIASデータ登録申請

- ❖ データ名や概要、データ量やデータの学術的・社会的な価値など入力して、データ登録の申請を行います。
- ❖ DIASへのデータ登録許可が下りると、データ・メタデータの登録を行います。
- ❖ メタデータの登録については、下記をご覧ください

[http://dias-d.tkl.iis.u-tokyo.ac.jp/dias\\_metadata/top/](http://dias-d.tkl.iis.u-tokyo.ac.jp/dias_metadata/top/)

[dias-office@diasjp.net](mailto:dias-office@diasjp.net) に申請書を  
請求してください。

DIASデータ登録申請書

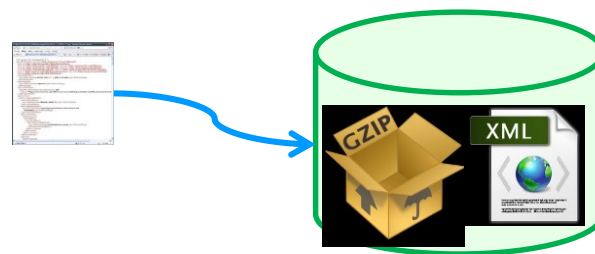
# データセットについて

- ❖ 一個のメタデータを付与するデータの集まり
- ❖ データセットの粒度はメタデータ作成者が決定
- ❖ データ利用規約は、データセット内の内容すべてに対して同一
- ❖ データセットごとに担当メタデータ作成者を登録

## 例

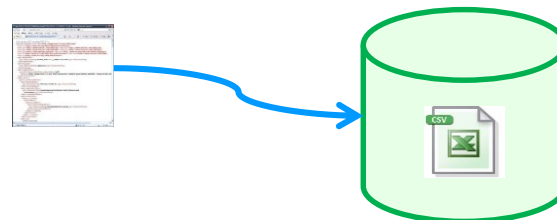
- ❖ CEOP衛星データセット (TRMM > PR > 3PRECI)

- ❖ 1998ファイル(gz, xmlなど)



- ❖ マルハナバチモニタリングデータ

- ❖ 5ファイル(csv)



# データセットの例

## CEOP衛星データセット (TRMM > PR > 3PRECI)

[http://search.diasjp.net/ja/dataset/CEOP\\_Satellite\\_TRMM\\_PR\\_3PRECI](http://search.diasjp.net/ja/dataset/CEOP_Satellite_TRMM_PR_3PRECI)

DIAS データ検索・検索システム  
Data Integration & Analysis System

ホーム 使い方 このサイトについて  
CEOP衛星データセット ( TRMM > PR > 3PRECI )

検索エンジン DIAS

GCMDサイエンスキーワード  
[ Atmosphere ] [ Precipitation ] [ Precipitation Rate ]

タイトル

名称	CEOP衛星データセット ( TRMM > PR > 3PRECI )
版	1.0
略称	Coordinated Energy and Water-Cycle Observation Project Satellite Datasets ( TRMM > PR > 3PRECI )
メタデータID	CEOP_Satellite_TRMM_PR_3PRECI20160707105505-DIAS20160706142617-ja

問い合わせ先

データセットに関する問い合わせ先

名前	梅沢加寿夫
組織名	宇宙航空研究開発機構
住所	日本, 305-8505, 茨城県, つば市, 千現2-1-1
電話番号	+81 50 3362 2669
ファクシミリ番号	+81 29 960 2961
電子メールアドレス	umezawa dot kazuo dot at jaxa dot jp

プロジェクトに関する問い合わせ先

データ統合解析システム

名前	DIAS事務局
組織名	東京大学地球観測データ統合連携研究機構 (EDITORIA)
住所	日本, 153-8505, 東京都, 目黒区, 駒場4-6-1
電子メールアドレス	dias-office@diasjp.net

DIAS作成者

名前	梅沢加寿夫
組織名	宇宙航空研究開発機構
電子メールアドレス	umezawa dot kazuo dot at jaxa dot jp

データ作成者

名前	梅沢加寿夫
組織名	宇宙航空研究開発機構
電子メールアドレス	umezawa dot kazuo dot at jaxa dot jp

DIAS作成年月日

2016-07-07

データ作成年月日

creation : 2010-03-15

データセット概要

序論

▶ Enhanced Observing Period EOP-3: 01/10/2002 - 30/09/2003

EOP-4: 01/10/2003 - 31/12/2004

■衛星

TRMM

TRMM(トリム)は地球全体の降雨量のうち約3分の2を占める熱帯の降雨を観測する目的を持った日米共同プロジェクトです。台風内部での降雨の強さを立体的な分布として示すなど、まったく新しい形のデータを提供し、現在も気象予報だけでなく異常気象や地球温暖化現象など、地球規模の気象変動メカニズムを解明するために成果をあげ続けています。

■センサ

PR

降雨レーダ Precipitation Radar (PR)

■プロダクト

・Product Level

L3

・Product Code

3PRECI

・Description

降雨プロファイル(対流性, 層状性)

Rain profile (convective, stratiform)

### トピックカテゴリ(ISO19139)

- climatologyMeteorologyAtmosphere

### 時間情報

開始日 2002-10-01

終了日 2009-12-31

### 地理的範囲

北限緯度 40

西限経度 +180

東限経度 +180

南限緯度 -40

### キーワード

データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シノラス名
theme	Atmosphere » [ Precipitation » ] > Precipitation Rate »	GCMD_science
theme	Atmosphere » [ Precipitation » ]	GCMD_science

プロジェクトに関連するキーワード

データ統合解析システム

キーワードタイプ	キーワード	シノラス名
theme	DIAS > Data Integration and Analysis System	No_Dictionary

### データセットに関するオンライン情報

- CEOP : <http://www.ceop.net/>
- CEOP Model Output Archive : <http://www.eol.ucar.edu/projects/ceop/dm/model/>

Multi-model Analysis for CEOP :

<http://qmao.gsfc.nasa.gov/research/modeling/validation/ceop.php>

MODIS : <http://modis.gsfc.nasa.gov/>

AMSR-E : <http://sharaku.eorc.jaxa.jp/AMSR/index.html>

SSM/I : <http://ghrc.nsstc.nasa.gov/>

PR,TMI : <http://trmm.gsfc.nasa.gov/>

AVNIR2,PALSAR,PRISM : <http://www.eorc.jaxa.jp/ALOS/en/index.htm>

〔出典:宇宙航空研究開発機構(JAXA)〕:

<http://www.satnavi.jaxa.jp/project/trmm/index.html>

From CEOS Mission, Instruments, Measurement Database :

<http://database.eohandbook.com/>

Mim Wiki (Shibasaki Group) : <http://dias.csis.u-tokyo.ac.jp/dict/mim/index.php/TRMM>

Mim Wiki (Shibasaki Group) : <http://dias.csis.u-tokyo.ac.jp/dict/mim/index.php/PR>

ファイルダウンロード : <http://dias-dss.tkl.iis.u-tokyo.ac.jp/dl/storages/filelist/dataset:42>

From CEOS Mission, Instruments, Measurement Database :

<http://database.eohandbook.com/>

Mim Wiki (Shibasaki Group) : <http://dias.csis.u-tokyo.ac.jp/dict/mim/index.php/TRMM>

Mim Wiki (Shibasaki Group) : <http://dias.csis.u-tokyo.ac.jp/dict/mim/index.php/PR>

ファイルダウンロード : <http://dias-dss.tkl.iis.u-tokyo.ac.jp/dl/storages/filelist/dataset:42>

### データセット利用規約

データ提供者による利用規約

- CEOP衛星データの金銭等による引き換えは一切応じない。2. CEOP衛星データの商用および営利目的の使用を禁ずる。
- CEOP衛星データアーカイブから受取ったオリジナルデータの第三者への再配布および転送を禁ずる。
- CEOP衛星データを使用した学術成果の公開にあたっては、CEOP衛星データの出所を成果物に以下のように表記すること 2001~2004年のデータ利用においては、"本成果で利用した衛星データは、the Coordinated Enhanced Observing Period (CEOP) の枠組みのもとで提供されたものである"。また、2005年以降のデータ利用においては、"本成果で利用した衛星データは、the Coordinated Energy and Water Cycle Observations Project (CEOP) の枠組みのもとで提供されたものである"。
- CEOP衛星データを使用した学術成果の公開にあたっては、著者はその成果物のコピーを可能な限り電子媒体にして ceop@monsoon.t.u-tokyo.ac.jp 宛に提出しなければならない。CEOP衛星データセットのデータリリース完全版は <http://monsoon.t.u-tokyo.ac.jp/ceop2/satellite/guideline-info.html> です。CEOP衛星データを使用した学術成果の公開にあたっては、CEOP衛星データの出所を成果物に以下のように表記すること 2005年以降のデータ利用においては、"本成果で利用した衛星データは、the Coordinated Energy and Water Cycle Observations Project (CEOP) の枠組みのもとで提供されたものである"。また、2001~2004年のデータ利用においては、"本成果で利用した衛星データは、the Coordinated Enhanced Observing Period (CEOP) の枠組みのもとで提供されたものである"。

### プロジェクトデータ利用規約

データ統合解析システム

- 利用者は、データ提供者が示すデータ利用規約がある場合はそれを優先し従うこと。
- 利用者は、DIASデータセットを研究及び教育目的に利用することができる(※1)。
- 利用者は、DIASデータセットの内容を改変しないこと。
- 利用者は、DIASデータセットを第三者に提供しないこと。
- 利用者は、DIASデータセットを利用した学会発表・論文発表・誌上発表・報告等を行った場合は、データ利用に提供されている文章をカッコ書きで引用すること。

# データセットの例

## マルハナバチモニタリングデータ

<http://search.diasjp.net/ja/dataset/bumblebe>

DIAS データ検索・検索システム  
Search and Analyze System

ホーム 使い方 このサイトについて  
マルハナバチモニタリングデータ

GCMDサイエンスキーワード  
[Biosphere] [Ecological Dynamics] [Community Dynamics] [Invasive Species] [Biological Classification] [Animals/Invertebrates] [Arthropods] [Hexapods] [Insects]

タイトル

名称	マルハナバチモニタリングデータ
メタデータID	bumblebee20160707143948-DIAS20160706142617-ja

問い合わせ先

データセットに関する問い合わせ先

名前	東京大学保全生態学研究室セイウ監視活動事務局
組織名	東京大学
住所	日本, 113-8657, 東京都, 文京区, 東京都文京区弥生1-1-1
電話番号	+81-3-5841-8915
ファックス/ID番号	+81-3-5841-8916
電子メールアドレス	busters@cons.es.a.u-tokyo.ac.jp

プロジェクトに関する問い合わせ先

データ統合解析システム

名前	DIAS事務局
組織名	東京大学地球観測データ統合連携研究機構 (EDITORIA)
住所	日本, 153-8505, 東京都, 目黒区, 駒場4-6-1
電子メールアドレス	dias-office@diasjp.net

ドキュメント作成者

名前	東京大学保全生態学研究室セイウ監視活動事務局
組織名	東京大学
電子メールアドレス	busters@cons.es.a.u-tokyo.ac.jp

データ作成者

名前	東京大学保全生態学研究室セイウ監視活動事務局
組織名	東京大学
電子メールアドレス	busters@cons.es.a.u-tokyo.ac.jp

ドキュメント作成年月日

2016-07-07

データ作成年月日

- creation : 2007-03-31
- revision : 2008-03-31

序論

北海道における特定外来生物セイウオオマルハナバチ(*Bombus terrestris*)の目撃・捕獲データおよび在来マルハナバチのモニタリングデータを年ごとにまとめたデータである。日付、場所、種別、行動区分、コースなどの情報を記録している。データは北海道に在住する、市民を中心としたモニターからの報告によるものである。

トピックカテゴリ(ISO19139)

- environment

時間情報

開始日	2006-04-01
終了日	2010-03-31
時間分解能	Active season of bumblebees. From March to November.

地理的地面

北限緯度	46
西限経度	140
東限経度	146
南限緯度	41

地理情報を識別する名称

Hokkaido, Japan

キーワード

データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	Biosphere a] > [Ecological Dynamics a] > [Community Dynamics a] > [Invasive Species a]	GCMD_science
theme	Biological Classification a] > [Animals/Invertebrates a] > [Arthropods a] > [Hexapods a] > [Insects a]	GCMD_science

プロジェクトに関連するキーワード

データ統合解析システム

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	DIAS > Data Integration and Analysis System	No_Dictionary

データセットに関するオンライン情報

- <http://dias.tkl.iis.u-tokyo.ac.jp/seivou/>
- ファイルダウンロード : <http://dias-dss.tkl.iis.u-tokyo.ac.jp/dl/storages/filelist/dataset:148>

系譜情報

データセット作成に関する加工過程や履歴の説明

[tokvo.ac.jp/dl/storages/filelist/dataset:148](http://tokvo.ac.jp/dl/storages/filelist/dataset:148)

系譜情報

データセット作成に関する加工過程や履歴の説明

データは北海道に在住する、市民を中心としたモニターからの報告によるものである。モニターはマルハナバチの活動している季節に随時監視を行い、セイウオオマルハナバチを目撃・捕獲した際には日付と時間・天気・気温・行動及び訪花の場合はその対象・コース・地点情報を記録し、それらのデータをデータ管理者に送付する。データ管理者は北海道全域のデータの管理を行う。

品質等

2006年のデータは未整理のため公開してない。

データセット利用規約案項

データ提供者による利用規約

データ利用者は、公表の際にデータ提供者とモニタリング活動の推進協力者への謝辞を記載すること。

プロジェクトデータ利用規約

データ統合解析システム

1. 利用者は、データ提供者が示すデータ利用規約がある場合はそれを優先し従うこと。
2. 利用者は、DIASデータセットを研究及び教育目的に利用することができる(注1)。
3. 利用者は、DIASデータセットの内容を改変しないこと。
4. 利用者は、DIASデータセットを第三者に提供しないこと。
5. 利用者は、DIASデータセットを利用した学会発表・論文発表・誌上発表・報告等を行った場合は、データ利用文に掲載されている文章をカッコ書きで引用すること。
6. 利用者は、DIASデータセットを利用した学会発表・論文発表・誌上発表・報告等を行った場合は、公表物の写し(論文の場合は別刷り、口頭・ポスター発表の場合は講演要旨のコピー)を下記の「連絡・送付先」に提出すること。

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1  
東京大学 地球観測データ統合連携研究機構 (EDITORIA)  
DIAS担当 宛  
E-mail: dias-office@diasjp.net (注1)

データ提供者による利用規約において、営利目的の利用も許されるデータセットに関しては、DIASデータセットとしても基本的に営利目的の利用を可能とするよう、現在準備を進めています。個別の問い合わせは、一般財団法人リサーチ・センシング技術センター (R-dias3@restec.or.jp) まで。

プロジェクト発表事項

データ統合解析システム

1. DIASは、利用者が本データを利用することによって生じる、いかなる損害についても責任を負わない。
2. DIASは、予告なしに本サイト上の情報を変更・削除・提供を中止することがある。
3. DIASは、提供したデータに関する処理・解析作業についてサポートしない。

データ利用文

プロジェクトデータ利用規約

データ統合解析システム

利用者は、DIASデータセットを利用した学会発表・論文発表・誌上発表・報告等を行う場合は、



# データセットID登録

- ❖ メタデータ登録システムにデータセットIDが登録されて初めて、メタデータの入力が可能になります。
- ❖ データセット命名規則

## 文字列によるID

厳密には、半角のアルファベット(大文字小文字両方とも)、数字、アンダーバー [a-zA-Z\_0-9] のみから成り、64文字以内

例

- ・MIRAI\_CTD
- ・CEOP\_Model\_MOLTS\_BoM
- ・bumblebee
- ・JRA25

# データセットを決めるポイント 1

## ❖ DIASポリシー

- ❖ DIASからデータを公開する場合には、DIASのポリシーが適応されます。

## ❖ プロジェクトポリシー

- ❖ 一連のプロジェクトのデータセットの場合、プロジェクト単位でポリシーを設定できます。
- ❖ 現在登録されているプロジェクトは、DIAS, AMYです。

## ❖ データセットポリシー

- ❖ それぞれのデータセットのポリシーはメタデータに記載します。特に、データセット引用の際の引用文、データセットの利用規約など大切な情報です。データセットポリシーはすべてのポリシーに優先します。

## ❖ データアクセスに関する利用許可

- ❖ データを公開する際の、利用許可について、必要であれば管理者と相談して決めてください。

# DIASポリシー

## DIASデータ利用規約

### 10.2 プロジェクトデータ利用規約

#### 10.2.1 データ統合解析システム

1. 利用者は、データ提供者が示すデータ利用規約がある場合はそれを優先し従うこと。
2. 利用者は、DIASデータセットを研究及び教育目的に利用することができる（注1）。
3. 利用者は、DIASデータセットの内容を改変しないこと。
4. 利用者は、DIASデータセットを第三者に提供しないこと。
5. 利用者は、DIASデータセットを利用した学会発表・論文発表・誌上发表・報告等を行った場合は、データ引用文に掲載されている文章をカッコ書きで引用すること。
6. 利用者は、DIASデータセットを利用した学会発表・論文発表・誌上发表・報告等を行った場合は、公表物の写し（論文の場合は別刷り、口頭・ポスター発表の場合は講演要旨のコピー）を下記の「連絡・送付先」に提出すること。

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1  
東京大学 地球観測データ統合連携研究機構(EDITORIA)

DIAS担当 宛

E-mail : dias-office@diasjp.net

(注1)

データ提供者による利用規約において、営利目的の利用も許諾されるデータセットに関しては、DIASデータセットとしても基本的に営利目的の利用を可能とするよう、現在準備を進めています。個別の問い合わせは、一般財団法人リモート・センシング技術センター( R-dias3@restec.or.jp )まで。

## DIAS免責事項

### 10.3 プロジェクト免責事項

#### 10.3.1 データ統合解析システム

1. DIASは、利用者が本データを利用することによって生じる、いかなる損害についても責任を負わない。
2. DIASは、予告なしに本サイト上の情報を変更・削除・提供を中止することがある。
3. DIASは、提供したデータに関する処理・解析作業についてサポートしない

## DIAS引用規約

### 11.2 プロジェクトデータ引用規約

#### 11.2.1 データ統合解析システム

利用者は、DIASデータセットを利用した学会発表・論文発表・誌上发表・報告等を行う場合は、  
“利用したデータセットは、国家基幹技術「海洋地球観測探査システム」：データ統合・解析システム(DIAS)、地球環境情報統合プログラム(DIAS-P)、並びに地球環境情報プラットフォーム構築推進プログラムの枠組みの下で収集・提供されたものである。”  
の引用文を謝辞として明記すること。また、データ提供者が示す謝辞の引用文がある場合は、それも併記すること。

# データセットを決めるポイント 2

## ❖ メタデータID

- ❖ 現在は、データセットがDIASから公開される場合、メタデータのIDはデータセットIDの後にDIASのIDと言語識別(ja, en)がつきます。
- ❖ これは、入力完了後のドキュメント内にメタデータIDとして表示されます。
- ❖ データセットID, DIASのIDにはそのメタデータのバージョンを示す日付がついています。

MIRAI\_CTD20150915114901-DIAS20150908162006-ja

- ❖ 参照用の最新のメタデータは、以下のように一意に指定できます。

[http://metadata.diasjp.net/dmm/doc/MIRAI\\_CTD-DIAS-ja.html](http://metadata.diasjp.net/dmm/doc/MIRAI_CTD-DIAS-ja.html)

[http://metadata.diasjp.net/dmm/doc/MIRAI\\_CTD-DIAS-en.html](http://metadata.diasjp.net/dmm/doc/MIRAI_CTD-DIAS-en.html)

# データセットIDとメタデータID

- ❖ [http://dias-d.tkl.iis.u-tokyo.ac.jp/dias\\_metadata/dmm\\_datasetlist/](http://dias-d.tkl.iis.u-tokyo.ac.jp/dias_metadata/dmm_datasetlist/) のメタデータIDを見るとデータがDIASから公開されているか否かがわかります。
- ❖ DIASから公開するデータの場合
  - ❖ メタデータIDはデータセットID+”-DIAS”+{-en,-ja}
  - ❖ 例：AGURAM\_GI-DIAS-ja DIASからデータが公開されるAGURAM\_GIの日本語メタデータ
- ❖ DIAS以外でデータが公開されている場合
  - ❖ メタデータIDはデータセットID+{-en,-ja}
  - ❖ 例：MNM\_O2-ja MNM\_O2の日本語メタデータ(データはDIASから公開しない)

# データセットを決めるポイント 3

## ❖ データの公開について

- ❖ DIASから公開を予定している場合
  - ❖ 次ページ以降に詳しく説明します。
- ❖ DIAS以外でデータ公開を予定している場合
  - ❖ 作成いただいたドキュメントメタデータ中にデータにアクセスするための方法を記載してください。
  - ❖ データのダウンロードアドレスがわかる場合は、メタデータ作成の際、**オンライン情報**に必ず記載してください。

# データセットを決めるポイント 4

- ❖ DIASからデータ公開を予定している場合
  - ❖ データをDIASでアーカイブするため送付方法をご検討いただき、[dias-office@diasjp.net](mailto:dias-office@diasjp.net)にご連絡ください。
  - ❖ データへのアクセス権を4種類設定しています。どのアクセス権で公開するか、ご検討ください。(次ページ)
  - ❖ 公開準備が整いましたらDIASのダウンロードアドレスをドキュメントメタデータのオンライン情報に追加します。(DIASメタデータ管理者担当)
  - ❖ 定期的にデータをダウンロードした利用者情報をご連絡することが可能です(1. フリーアクセス以外)。データの更新、差し替えの際などにも利用できます。

# DIASからデータ公開を予定している場合のアクセス権

- ❖ データへのアクセス権を4種類設定しています。どのアクセス権で公開するか、ご検討ください。
  1. ログインすればアクセス可能
    - ❖ システムにDIAS共通Webアカウントでログインすればアクセス可能
  2. 同意により利用できる
    - ❖ データダウンロード時等に表示される利用規約に「同意する」を選択したユーザがアクセスできる, 研究目的ならばOKというのが基本
    - ❖ 人手による承認作業は行わない
  3. 承認を必要とする
    - ❖ データ提供者の許可が必要なもの, 人手による承認作業をはさむ
    - ❖ 申請フォームを用意し, 自動送信メール等で承認手続きを実施
  4. その他/特殊扱い
    - ❖ 直接データ提供者とメール等でやり取りして、OKと判断されたら、申請されたユーザアカウントに対してアクセス権を付与する



# DIASメタデータ管理システム

- ❖ <http://metadata.diasjp.net/dmm/> から利用可能です。ブラウザのアドレス欄に入力してアクセスしてください。
- ❖ アカウントが必要です。ログインができない、担当データセットが表示されないなどの場合は、[dias-metadata@editoria.u-tokyo.ac.jp](mailto:dias-metadata@editoria.u-tokyo.ac.jp)までお問い合わせください。
- ❖ システムの利用にあたっては**ブラウザの「戻る」ボタンの利用は行わないで下さい。**

# DIASメタデータ管理システムによる メタデータ作成

**① ログイン**

**② ユーザーメニュー**

**③ データセット一覧**

データセットID	データセット名(日)	データセット名(英)	メモ	メタデータ	関連プロジェクトID	入力者ID
test_dataset_20121221	テストデータセット 2012年12月21日	Test Dataset		Temporary / Temporary		
MRAICTD	みらいCTDデータセット	MRAI CTD dataset	Japanese...	Complete / Complete		

**④ データセット選択  
メタデータ履歴**

登録日時	メタデータの状態(日)	メタデータの状態(英)
2012/12/21-15:04:42	Temporary	Temporary
2012/12/21-15:02:49	Uninputted	Uninputted

## 編集画面

**⑤ メタデータ編集**

**(タイトル入力画面)**

English Input

タイトル

引用名(必須) Test Dataset      テストデータセット 2012年12月21日

**(キーワード入力画面)**

キーワード

キーワード検索(必須) GEOS5

キーワードタイプ

キーワード(必須) Agriculture

キーワード(必須) GCMD\_science

キーワードタイプ

キーワード(必須) Forest Science

Atmosphere Precipitation Precipitation Amount

Atmosphere Atmospheric Temperature Air Temperature

Atmosphere Atmospheric Water Vapor Humidity

Atmosphere Atmospheric Winds Surface Winds

Agriculture Soils Soil Heat Budget

Atmosphere Atmospheric Chemistry Carbon and Hydrocarbon Compounds

# システム全般における注意点



詳細をみるためのボタンです



編集するためのボタンです



追加するためのボタンです



削除するためのボタンです

システムの利用にあたっては**ブラウザの「戻る」ボタンの利用は行わないで下さい。**

# データセットメタデータ編集(必須項目)

- ❖ 必須項目は以下の通りです。次の11のタブは必ず入力してください。
  - ❖ タイトル
  - ❖ 問い合わせ先(個人名)
  - ❖ ドキュメント作成者
  - ❖ データ作成者
  - ❖ 日付
  - ❖ カテゴリ
  - ❖ 概要・要約
  - ❖ 収録期間
  - ❖ 収録地理範囲
  - ❖ グリッド
  - ❖ キーワード
  
- ❖ **注: 入力完了時に必須項目の入力チェックを行います。一時保存ではチェックは行いません。**

# ログイン

- ❖ メタデータ管理システムにアクセスするとログインを要求されます。

https://dias-dss.tkl.iis.u.tokyo.ac.jp/dias-system/login

DIASシステムへのログイン

English

**ログイン**  
Authentication for DIAS Systems

メールアドレスおよびパスワードを入力してください

メールアドレス:  
パスワード:  
 他のサイトにログインする前に警告を出す。

ログイン クリア

- パスワードを忘れた方は [パスワード再発行](#)を行ってください。
- 初めての方は [新規ユーザ登録](#)でユーザ登録を行ってください。
- セキュリティ上の理由から、認証が必要なサービスのアクセス終了時には、ウェブブラウザをログアウトし、終了してください。

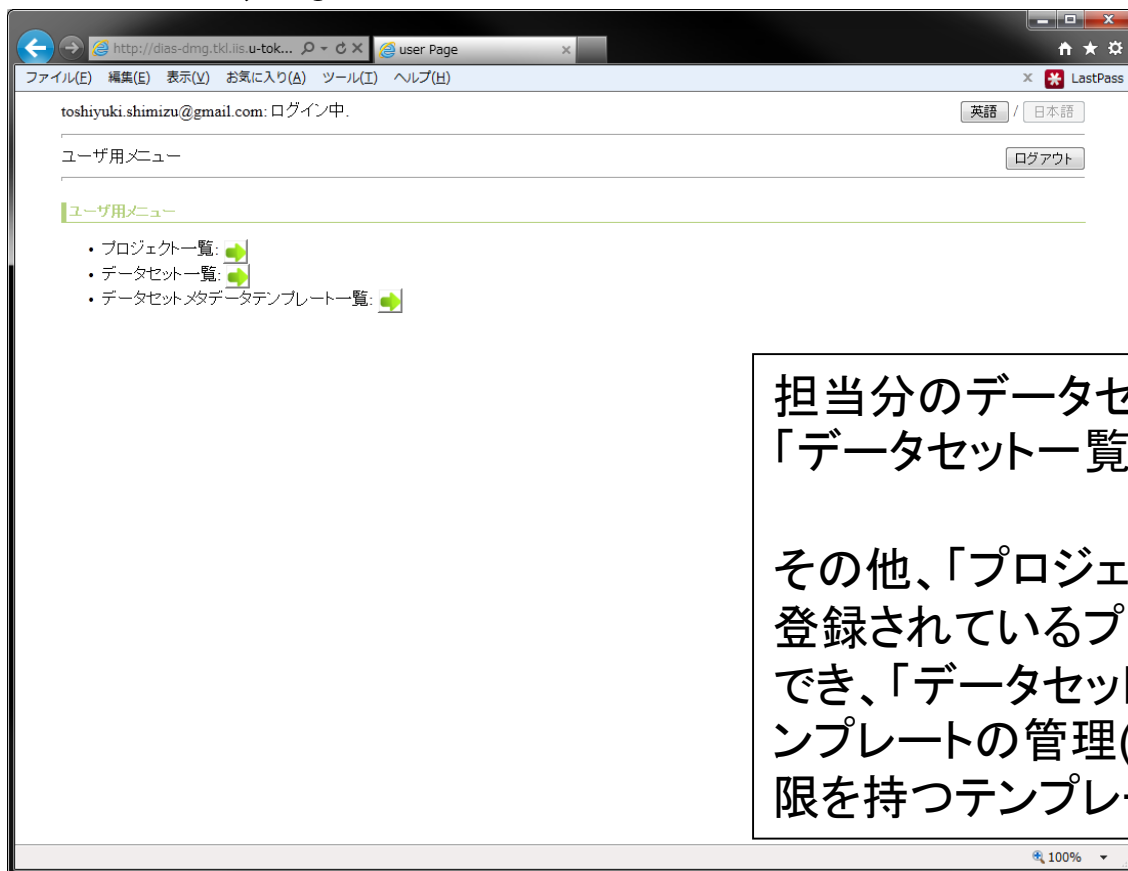
Powered by [JA-SIG Central Authentication Service 3.3.5](#)

Copyright © 2009-2010 DIAS All Rights Reserved.

100%

# ユーザ用メニュー

- ❖ ログインすると、まずユーザ用メニューが表示されます。



担当分のデータセットメタデータの入力には「データセット一覧」から作業を進めます。

その他、「プロジェクト一覧」からはシステムに登録されているプロジェクトメタデータが閲覧でき、「データセットテンプレート一覧」からはテンプレートの管理(閲覧、作成、および編集権限を持つテンプレートの編集)ができます。

# データセット一覧

- ❖ ユーザーメニューで「データセット一覧」を選択すると登録されているデータセットの一覧が表示されます。

ログインした利用者にメタデータ作成が割り当てられている場合は「担当分」に表示されます

データセット一覧

担当分

データセットID	データセット名(日)	データセット名(英)	メモ	メタデータ	関連プロジェクトID	入力者ID
test_dataset	テストデータセット	Test Dataset		Uninputted / Uninputte		

その他

データセットID	データセット名(日)	データセット名(英)	メモ	メタデータ	関連プロジェクトID	入力者ID
MIRAI_CTD	みらいCTDデータセット	MIRAI CTD dataset	Japanese: ...	Complete / Complete		
CEOP_Model_Grid_BoM		CEOP Model Output : 3D Gridded BoM data	Japanese: ...	Temporary / Complete		
CEOP_Model_Grid_CPTEC		CEOP Model Output : 3D Gridded CPTEC data	Japanese: ...	Temporary / Complete		
CEOP_Model_Grid_ECMWF		CEOP Model Output : 3D Gridded ECMWF data	Japanese: ...	Temporary / Complete		
CEOP_Model_Grid_ECPC		CEOP Model Output : 3D Gridded	Japanese: ...	Temporary /		

データセットメタデータ履歴

「その他」には登録されている他のデータセットメタデータ一覧が表示されます

# データセットメタデータ入力・編集

- ❖ データセット一覧画面より、担当分のデータセットを選択し、編集を行います

データセット一覧

データセットID	データセット名(日)	データセット名(英)	メモ	メタデータ	関連プロジェクトID	入力者ID
test_dataset	テストデータセット	Test Dataset		Uninputted / Uninputted		

データセットID	データセット名(日)	データセット名(英)	メモ	メタデータ	関連プロジェクトID	入力者ID
MIRAI_CTD	みらいCTDデータセット	MIRAI CTD dataset	Japanese: ...	Complete / Complete		
CEOP_Model_Grid_BoM		CEOP Model Output : 3D Gridded BoM data	Japanese: ...	Temporary / Complete		
CEOP_Model_Grid_CPTEC		CEOP Model Output : 3D Gridded CPTEC data	Japanese: ...	Temporary / Complete		
CEOP_Model_Grid_ECMWF		CEOP Model Output : 3D Gridded ECMWF data	Japanese: ...	Temporary / Complete		
CEOP_Model_Grid_ECPC		CEOP Model Output : 3D Gridded ECPC data	Japanese: ...	Temporary / Complete		

システム管理者により仮のデータセット名が入力されていますが、データセットメタデータ編集により編集可能です。

既に入力作業を行い、保存された情報がある場合は履歴に表示されます。履歴一覧中の任意の状態から再編集することが可能です。

データセットメタデータ履歴

データセットID: test\_dataset データセット名(日): テストデータセット データセット名(英): Test Dataset

最新

登録日時	メタデータの状態(日)	メタデータの状態(英)
2012/08/10-02:22:39	Uninputted	Uninputted

(テンプレート取り込み)

データセットメタデータ編集



# データセットメタデータ編集

- ❖ 左側に英語、右側に日本語を入力します
- ❖ 入力欄が一つしかないものについては、英数半角で入力します

The screenshot displays the 'データ編集 (JP\_UT\_FR\_Toyama\_Hokuriku)' interface. At the top, there are buttons for '問合せ先' (Contact), 'ドキュメント作成者' (Document Creator), and 'データ作成者' (Data Creator). Below these are tabs for '地理情報' (Geographic Information), 'キーワード' (Keywords), 'オンライン情報' (Online Information), and '周辺情報' (Surrounding Information). A '参考文献' (References) section is also visible. The main area is split into two columns: '英語' (English) on the left and '日本語' (Japanese) on the right. A '問合せ先と同じ' (Same as Contact) button is located at the top left of the input area. The '個人名 [必須]' (Personal Name [Required]) field is highlighted with a red box, and the '組織名' (Organization Name) field is highlighted with a blue box. The '電子メールアドレス' (Email Address) field is also highlighted with a blue box. A red callout box points to the '問合せ先と同じ' button with the text 'クリックすると問い合わせ先の情報をコピーします' (Clicking copies the contact information). Another red callout box points to the '個人名' field with the text 'カーソルを合わせると、説明がポップアップされます' (When the cursor is placed over it, a description will pop up). The interface also includes a 'プロジェクトメタデータ表示' (Project Metadata Display) button and a '保存' (Save) button with a language selection dropdown (English/Japanese).

クリックすると問い合わせ先の情報をコピーします

カーソルを合わせると、説明がポップアップされます

プロジェクトメタデータ表示

入力完了? 英語  / 日本語  保存

取録期間 取録地理範囲 グリッド

データ利用規約 データ引|用文

問合せ先と同じ

英語 日本語

ドキュメント作成者

個人名 [必須]

組織名

電子メールアドレス

# 保存

- ❖ 入力がすべて終わったら、英語・日本語の入力完了チェックを付け保存します。
- ❖ 完了チェックを付けずに保存すると一時保存されます。
- ❖ 一時保存の場合、メタデータファイルは作成されず、外部に公開されません。

プロジェクトメタデータ表示

入力完了? 英語  / 日本語  保存

期間 地理境界ボックス グリッド

データ利用規約 データ引用文

入力内容の確認

ユーザ用メニュー > データセット一覧 > データセットメタデータ履歴 > データセットメタデータ表示

Logout

データセットメタデータ表示

English Japanese

タイトル

edition	abbreviation
name(en) test dataset	name(ja) テストデータセット

問い合わせ先

Name(en)	test、今須良一
Organization(en)	
deliveryPoint(en)	
city(en)	
administrativeArea(en)	
country(en)	
postalCode	
email	test

ドキュメント作成者

Name(en)	test
Organization(en)	
email	test

データ作成者

Name(en)	name
Organization(en)	
email	test

データ引用文

acknowledgement(en)	acknowledgement
test	テスト

参考文献

修正内容

OK

dias-metadata@editoria.u-tokyo.ac.jp

必須項目が未入力の場合など、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンで一時保存されますので、一旦保存してから修正してください。

保存時にメモが入力可能です。ブラウザの「戻る」ボタンは使えません。

入力完了保存可能な場合は、メタデータが表示されますので、確認の上、「OK」ボタンでComplete保存してください。保存時にメモが入力できます。

# データセットメタデータ編集: グリッド

- ❖ 次元数 (0,1,2,3)を選び、次元数だけ各次元の情報を入力します。

データセットメタデータ編集(test\_dataset2) プロジェクトメタデータ表示

入力完了? 英語  / 日本語  保存

タイトル	同合せ先	ドキュメント作成者	データ作成者	日付	目録	地理境界ボックス	グリッド
キーワード	オンライン情報	データに関する周辺情報	配布手段	データ利用規約	データ利用文		
参考文献							

グリッド 格子点データに関する記述をします。

❗ 次元数 格子点データの場合は、その次元数を、格子点データでない場合は「0」を選択します。【必須】

0  1  2  3

次元詳細 次元数が1以上の場合、次元名、次元の大きさの記述が必須です。

✅ 次元名 次元の名前を選択します。

row  column  vertical  track  crossTrack  line  sample  time

✅ 次元の大きさ 次元の大きさを整数で入力します。

1

✅ 解像度 解像度を整数で入力します。

2

✅ 単位空間単位

degree

選択します。

選択したグリッド数により必要項目を記入します。  
グリッドの選択で1以上を選んだ場合は、必ず入力します。

# データセットメタデータ編集: グリッド (例1)

- 時間も1次元ととらえます。Daily, monthly などのデータであれば、観測の次元数に時間軸も次元数に加えてください。例: 全球海洋再解析データセット

– 例: 時間分解能 : monthly 10年間  
対象 : 全球  
水平解像度 : 1\*1度  
鉛直 : 36層 のデータの場合



次元の名称	次元のサイズ	次元の解像度
row	155	1 (degree)
column	360	1 (degree)
vertical	36	10-400 (m)
time	120	1 (month)

# データセットメタデータ編集: グリッド (例1)

- 時間の次元は「収録期間」タブの時間特性の欄に詳しく記入する。

グリッド 格子点データに関する記述をします。

次元数 格子点データの場合は、その次元数を、格子点データでない場合は「0」を選択します。【必須】  
0 1 2 3

次元情報 次元数が1以上の場合、次元名、次元の大きさの記述が必須です。

次元名 次元の名前を選択します。  
row column vertical track crossTrack line sample time

次元の大きさ 次元の大きさを整数で入力します。  
155

解像度 解像度を整数で入力します。  
1

単位 空間単位  
degree

次元情報 次元数が1以上の場合、次元名、次元の大きさの記述が必須です。

次元名 次元の名前を選択します。  
row column vertical track crossTrack line sample time

次元の大きさ 次元の大きさを整数で入力します。  
360

解像度 解像度を整数で入力します。  
1

単位 空間単位  
degree

次元情報 次元数が1以上の場合、次元名、次元の大きさの記述が必須です。

次元名 次元の名前を選択します。  
row column vertical track crossTrack line sample time

次元の大きさ 次元の大きさを整数で入力します。  
36

解像度 解像度を整数で入力します。  
10

単位 空間単位  
m

row 1度刻みで、  
155度

column 1度刻みで、  
360度

10-400m刻みで36層

時間の次元の情報(1ヶ月毎、  
120か月分)は収録期間の時間  
特性に記述する

データセットメタデータ編集

タイトル 問合せ先 ドキュメント作成者 データ作成者 日付 カテゴリ 概要・要約 収録期間 地理境界ボックス

グリッド キーワード オンライン情報 データに関する周辺情報 配布手段 データ処理 その他品質等 データ利用規約

データ利用文 参考文献

収録期間 データの収録期間を入力します。継続中の場合はチェックボックスにチェックを入れてください。収録期間の入力は必須です。【必須】

期間の始まり【必須】  
2005

期間の終わり【必須】  
継続中 / 2015

時間特性 15分ごとなど、時間特性を選択します。1年ごとより長いなど、選択肢がない場合は「others」を選択し、記述してください。

Continuous 1minute 5minute 10minute 15minute  
30minute Hourly 3hourly 6hourly 8hourly  
12hourly Daily Weekly 10day Fortnightly  
Monthly 3monthly 6monthly Annual Decade  
others

if you select others, please enter. 英語で入力します。

# データセットメタデータ編集: グリッド (例2)

- 時間も1次元ととらえます。Daily, monthly などのデータであれば、観測の次元数に時間軸も次元数に加えてください。 例: 衛星観測土壌水分データセット

- 時間分解能 : daily 1年間  
対象 : 全球  
水平解像度 : 0.25 \* 0.25度  
鉛直 : 1層 (表層のみ) データの場合



次元の名称	次元のサイズ	次元の解像度
row	720	0.25 (degree)
column	1440	0.25 (degree)
vertical	1	1 (Layer)
time	365 (366)	1 (day)

# データセットメタデータ編集: グリッド(例2)

- 時間の次元は「収録期間」タブの時間特性の欄に詳しく記入する。

タイトル 同合先 フキユウ作成者 データ作成者 日付 カテゴリ 振替-契約 収録期間 地理境界ボックス  
グリッド キーワード オンライン格綴 データに関する周辺格綴 配布手段 データ処理 その他品質等 データ利用規約  
データ引用文 参考文献

グリッド 格子点データに関する記述をします。

次元数 格子点データの場合は、その次元数を、格子点データでない場合は「0」を選択します。【必須】  
0 1 2 3

次元詳細 次元数が1以上の場合、次元名、次元の大きさの記述が必須です。  
次元名 次元の名前を選択します。  
row column vertical track crossTrack line sample time  
次元の大きさ 次元の大きさを整数で入力します。  
720  
解像度 解像度を整数で入力します。  
15  
単位 空間単位  
minute

次元詳細 次元数が1以上の場合、次元名、次元の大きさの記述が必須です。  
次元名 次元の名前を選択します。  
row column vertical track crossTrack line sample time  
次元の大きさ 次元の大きさを整数で入力します。  
1440  
解像度 解像度を整数で入力します。  
15  
単位 空間単位  
minute

次元詳細 次元数が1以上の場合、次元名、次元の大きさの記述が必須です。  
次元名 次元の名前を選択します。  
row column vertical track crossTrack line sample time  
次元の大きさ 次元の大きさを整数で入力します。  
1  
解像度 解像度を整数で入力します。  
1  
単位 空間単位  
level

時間の次元の情報(1日毎、1年分)は収録期間の時間特性に記述する

入力完了? 英語 / 日本語 保存

タイトル 同合先 フキユウ作成者 データ作成者 日付 カテゴリ 振替-契約 収録期間 地理境界ボックス  
グリッド キーワード オンライン格綴 データに関する周辺格綴 配布手段 データ処理 その他品質等 データ利用規約  
データ引用文 参考文献

収録期間 データの収録期間を入力します。継続中の場合はチェックボックスにチェックを入れてください。収録期間の入力は必須です。【必須】

期間の始まり【必須】  
2009

期間の終わり【必須】  
継続中 / 2010

時間特性 15分ごとなど、時間特性を選択します。1年ごとより長いなど、選択肢がない場合は「Others」を選択し、記述してください。  
Continuous 1minute 5minute 10minute 15minute  
30minute Hourly 3hourly 6hourly 8hourly  
12hourly Daily Weekly 10day Fortnightly  
Monthly 3monthly 6monthly Annual Decade  
others  
if you select others, please enter. 英語で入力します。

0.25度刻みで720

単位にLayerがないため、Levelを選択

# データセットメタデータ編集: グリッド

- ❖ 地上観測データ等について、グリッドデータでない場合はグリッドの次元数は「0」とし、「収録期間」、「時間特性」の項目を詳しく記述してください。

The screenshot displays the metadata editing form for a grid dataset. Key sections include:

- 収録期間 (Recording Period):**
  - 期間の始まり (Start Period): 2015
  - 期間の終わり (End Period): 継続中 (Ongoing)
- 時間特性 (Time Characteristics):**
  - 15分ごとなど、時間特性を選択します。1年ごとより長いなど、選択肢が無い場合は「others」を選択し、記述してください。
  - Options: Continuous, 1minute, 5minute, 10minute, 15minute, 30minute, Hourly, 3hourly, 6hourly, 8hourly, 12hourly, Daily, Weekly, 10day, Fortnightly, Monthly, 3monthly, 6monthly, Annual, Decade, others.
  - if you select others, please enter. 英語で入力します。

地上観測地点で定期的に観測している場合は、グリッドの次元数は「0」とし、収録期間の時間特性に記述する (例: 1か月ごと、2015年から継続中の場合)



# DIAS内のグリッドデータ例(一部)

- ❖ タイ国 $0.05^{\circ} \times 0.05^{\circ}$  グリッド日降水量データ:  
[GRENE\\_ei\\_CAAM\\_Thai\\_Grid\\_DailyRain](#)
- ❖ 東北大学全球高解像度客観解析海面水温データ(グリッド化):  
[MSST](#)
- ❖ 全球輸送モデルにより計算されたCO<sub>2</sub>濃度(NICAM-TMにより計算):  
[RECCA\\_AtmosEnv\\_CO2\\_Model\\_Global\\_v1](#)
- ❖ GRENE-ei全球バイオマスデータセット(MODISの月別NDVIプロダクト(MOD13A3)および陸域生態系モデルを利用):  
[GRENE\\_ei\\_Global\\_Biomass](#)
- ❖ 1kmメッシュ気象データ(過去再現~将来予測)(北陸地域):  
[JP\\_NIAES\\_MetData\\_1kmMesh\\_Scenario\\_Hokuriku](#)

# データセットメタデータ編集: キーワード

- ❖ データセットの特徴を表すキーワードを、辞書から選択または自由入力します。

データセットメタデータ編集(test\_dataset2) プロジェクトメタデータ表示

入力完了? 英語  / 日本語  保存

タイトル	問合せ先	ドキュメント作成者	データ作成者	日付	カテゴリ	概要・要約	収録期間	地理境界ボックス	グリッド
キーワード	オンライン情報	データに関する周辺情報	配布手段	データ処理	その他品質等	データ利用規約	データ引用文		
参考文献									

キーワード データを分類するためのキーワードを入力します。

キーワード詳細メタデータの中でも、キーワードの情報は非常に重要です。GCMD\_science, GCMD\_platform, GEOSCIは可能な限り最低1つは入力してください。

キーワード辞書 キーワード辞書の選択は必須です。リストにない辞書を使う場合は others を、辞書がない場合は No Dictionary を選びます。[必須]

GCMD\_science  GCMD\_platform  AGU  GEOSCI  GEO\_COP  Country  others  No Dict

if you select others, please enter. 英語で入力します。

キーワードタイプ キーワード辞書で others, No Dictionary を選択した場合、キーワードタイプの選択は必須です。

キーワード キーワードの入力は必須です。キーワードは複数入力可能です。1つの欄に1つのキーワードを英語で入力します

Oceans > Salinity/Density > Salinity

専門用語の定義などを調べる「専門用語逆引き辞書」にリンクしています。

違うキーワード辞書におけるキーワードを追加する場合は追加ボタンをクリックして入力欄を追加してください。

# データセットメタデータ編集: キーワード

- ❖ 辞書にothers、No Dictionaryを選んだ場合は、キーワードタイプを必ず選択してください。

データセットメタデータ編集(test\_dataset2)

プロジェクトメタデータ表示

入力

タイトル	問合せ先	ドキュメント作成者	データ作成者	日付	カテゴリ	概要・要約	収録期間
キーワード	オンライン情報	データに関する周辺情報	配布手段	データ処理	その他品質等	データ	
参考文献							

キーワード データを分類するためのキーワードを入力します。

キーワード詳細メタデータの中でも、キーワードの情報は非常に重要です。GCMD\_science, GCMD\_platform, GEOSSIは可能な限り最低1つは入力してください。

❌キーワード辞書 キーワード辞書の選択は必須です。リストにない辞書を使う場合は othersを、辞書がない場合はNo Dictionaryを選びます。[必須]

GCMD\_science  GCMD\_platform  GCM  GEOSSI  GEO\_COP  Country  others  No Dictionary

if you select others, please enter.英語で入力します。

✅キーワードタイプ キーワード辞書でothers、No Dictionaryを選択した場合、キーワードタイプの選択は必須です。

discipline  place  stratum  temporal  theme

❌キーワード キーワードの入力は必須です。キーワードは複数入力可能です。1つの欄に1つのキーワードを英語で入力します。[必須]

In case no Thesaurus Name, enter directly.

専門用語逆引き辞書

Othersを選択した場合は、辞書の名前を英語で入力します。

Others、No Dictionaryを選んだ場合は、キーワードのタイプを選びます。

# データセットメタデータ編集: キーワード

- ❖ メタデータの中でも**キーワードの情報は非常に重要**です。
- ❖ GCMD\_science, GCMD\_platform, GEOSS に関しては可能な限り最低一つは入力してください。
- ❖ キーワードが階層化されている場合(GCMD\_science, GCMD\_platform等)、上位階層のみの入力でもかまいません。

キーワード辞書表示	辞書の名前	概要
GCMD_science	GCMDサイエンス キーワード	NASAの地球変動マスターディレクトリ(GCMD)が提供する科学分野に関するキーワード集
GCMD_platform	GCMDプラットフォーム	GCMDが提供する、衛星等のプラットフォームに関するキーワード集
AGU	AGU Index Terms	アメリカ地球物理学連合(AGU)が提供する分類集
GEOSS	GEOSS社会利益分野	地球観測グループ(GEO)が定める、災害、健康、エネルギー、気候、水、気象、生態系、農業、生物多様性の9つの社会利益分野
GEO_COP	GEO地球観測語彙	GEOのユーザインタフェース委員会(UIC)のレポート「重要な地球観測項目」をもとに、DIASの東大チームが中心となり昨年度に開発した語彙集。
Country	国名	データが関連する場所(国)の情報

# データセットメタデータ編集: キーワード

- ❖ GCMD\_science, GCMD\_platform, GEOSSのキーワードを入力すると、DIASデータ俯瞰・検索システム内のマトリックスに集計されます。

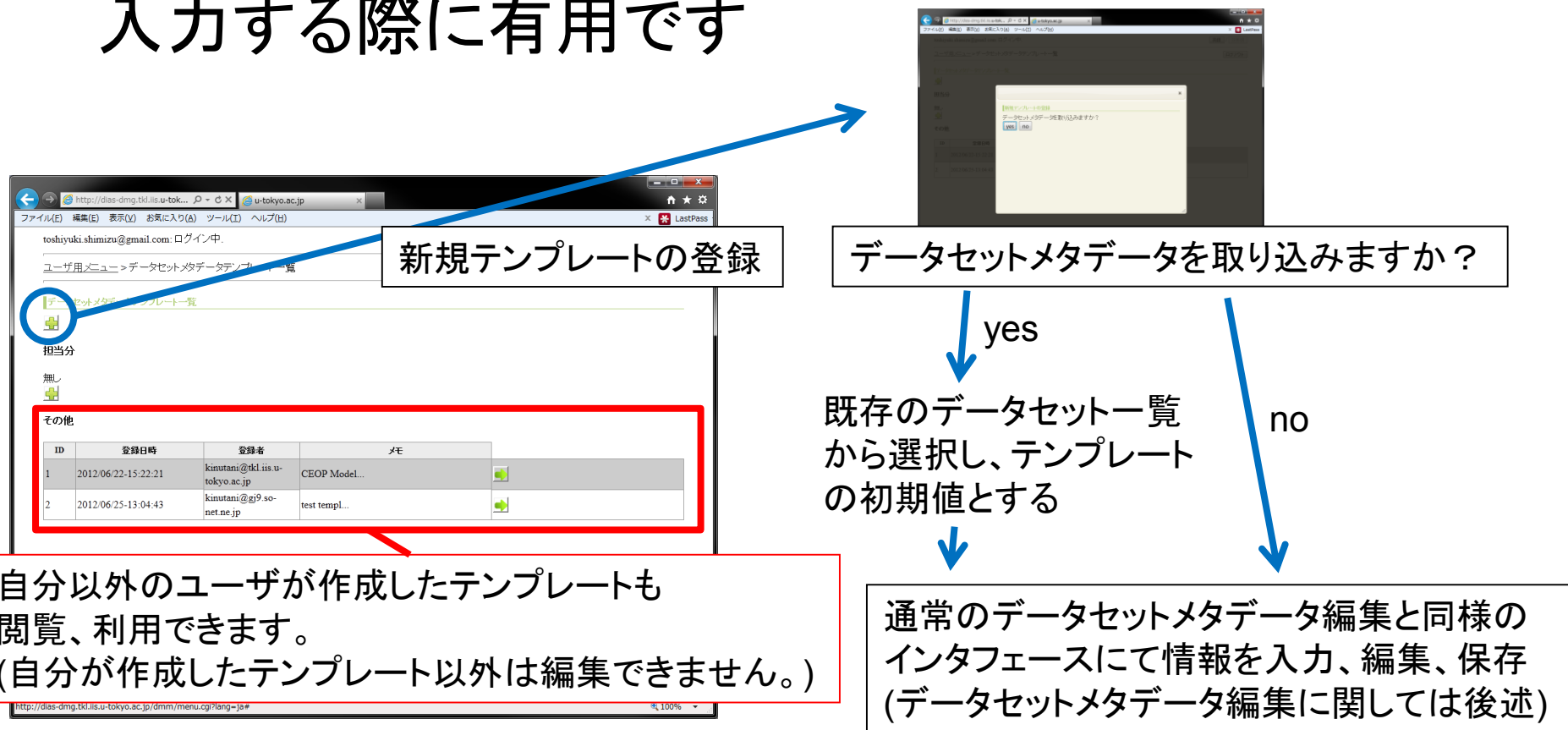
縦軸 GCMDサイエンスキーワード    横軸 GCMDプラットフォーム

データセットタイトル表示数 0 (データセット数のみ表示)     データの存在しないカテゴリも表示

		GCMDプラットフォーム									
		航空機	気球/ロケット	地球観測衛星	地上プラットフォーム	海洋プラットフォーム	地図/表/写真	モデル	ナビゲーション	未分類	
GCMDサイエンス キーワード	農業			[ 2 ]	[ 43 ]				[ 27 ]		
	大気	[ 1 ]	[ 6 ]	[ 32 ]	[ 21 ]	[ 14 ]			[ 36 ]	[ 1 ]	[ 29 ]
	生物分類				[ 1 ]	[ 3 ]					[ 2 ]
	生物圏			[ 4 ]	[ 5 ]	[ 6 ]					[ 23 ]
	気候指標								[ 22 ]		[ 1 ]
	雪水圏			[ 8 ]	[ 34 ]		[ 1 ]	[ 27 ]			[ 11 ]
	地表			[ 6 ]	[ 49 ]		[ 1 ]	[ 27 ]			[ 14 ]
	海洋			[ 22 ]	[ 1 ]	[ 24 ]			[ 34 ]		[ 52 ]
	古気候								[ 3 ]		
	固体地球				[ 12 ]	[ 2 ]					[ 19 ]
	スペクトル/工学			[ 10 ]	[ 1 ]						[ 16 ]
	太陽と地球の相互作用										[ 14 ]
	地球水圏			[ 6 ]	[ 2 ]				[ 1 ]		[ 1 ]
	その他			[ 2 ]							
未分類										[ 196 ]	

# 便利な使い方：メタデータテンプレート

- ❖ 複数のデータセットに共通する情報をテンプレートとして保存、利用できます
- ❖ 複数の似通ったデータセットに対してメタデータを入力する際に有用です



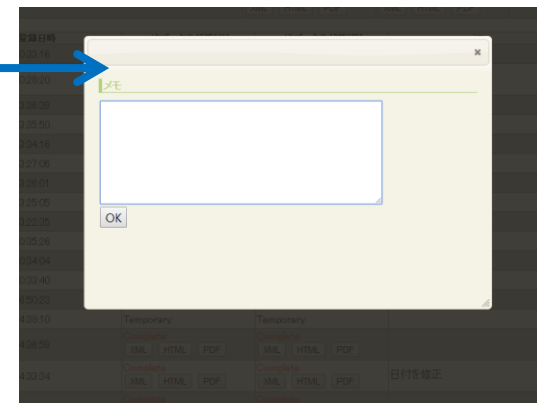
# データセット一覧

保存時のメモが  
閲覧できます。

データセットメタデータ履歴

データセットID: test\_dataset2 データセット名(日): テストデータセット データセット名(英): test dataset

最新		メタデータの状態(日)	メタデータの状態(英)	メモ
登録日時	メタデータの状態(日)	メタデータの状態(英)	メモ	
2014/05/30-10:34:07	Complete XML HTML PDF	Complete XML HTML PDF		
過去		メタデータの状態(日)	メタデータの状態(英)	メモ
登録日時	メタデータの状態(日)	メタデータの状態(英)	メモ	
2014/05/30-10:33:16	Temporary	Temporary		
2014/05/30-10:28:20	Complete XML HTML PDF	Complete XML HTML PDF	Complete保存...	
2014/05/23-13:36:39	Temporary	Temporary	これでComple...	
2014/05/23-13:35:50	Temporary	Temporary		
2014/05/23-13:34:16	Temporary	Temporary		
2014/05/23-13:27:06	Temporary	Temporary		
2014/05/23-13:26:01	Temporary	Temporary		
2014/05/23-13:25:05	Temporary	Temporary		
2014/05/23-13:22:35	Temporary	Temporary		
2014/05/22-10:35:26				
2014/05/22-10:34:04	Temporary	Temporary		
2014/05/22-10:33:40	Temporary	Temporary		
2014/05/21-16:50:23	Temporary	Temporary		
2014/05/20-14:38:10	Temporary	Temporary		
2014/05/20-14:36:59	Complete XML HTML PDF	Complete XML HTML PDF		
2014/05/20-14:33:34	Complete XML HTML PDF	Complete XML HTML PDF	日付を修正	
2014/05/20-14:27:41	Complete XML HTML PDF	Complete XML HTML PDF		
2014/05/20-14:25:55	Complete XML HTML PDF	Complete XML HTML PDF		
2014/05/20-14:24:04	Complete XML HTML PDF	Complete XML HTML PDF	日付変更	



メモは閲覧・修正が可能です。

# DIASメタデータ管理システムに関する問合せ

## ❖ DIASメタデータ担当者宛アドレス

❖ E-mail: [dias-metadata@editoria.u-tokyo.ac.jp](mailto:dias-metadata@editoria.u-tokyo.ac.jp)

❖ メタデータに関するご質問, 問合せ, 不具合箇所の報告, 改善点の提案など、すべてこちらにお願いいたします。



- ❖ 実際の入力画面をご覧ください
- ❖ <http://metadata.diasjp.net/dmm/>

では、実際にメタデータ登録システムでメタデータを登録してみましよう

**補足資料**

# テンプレートの利用について①

- ❖ 俯瞰検索システムで、テンプレートとして使用したいメタデータを検索します。
- ❖ <http://search.diasjp.net/>
- ❖ 外部連携のチェックを外して検索します (DIASメタデータのみを検索する)



外部連携のチェックをはずします

# テンプレートの利用について②

- ❖ 俯瞰検索システムで「タイトル」の部分に表示される「メタデータID」の日付以前の部分を利用して、DIASメタデータ登録システムのメタデータ一覧を検索します。

DIAS データ俯瞰・検索システム (β)  
A Search and Discovery System for DIAS Datasets

AMYプロジェクト GRL-HyARCラジオゾンデ

Data File Download  
データをダウンロードする

タイトル

名称 AMYプロジェクト GRL-HyARCラジオゾンデ  
メタデータID 20140724115640-AMY20130909130838-DIAS20120518114232-ja

問い合わせ先  
データセットに関する問い合わせ先

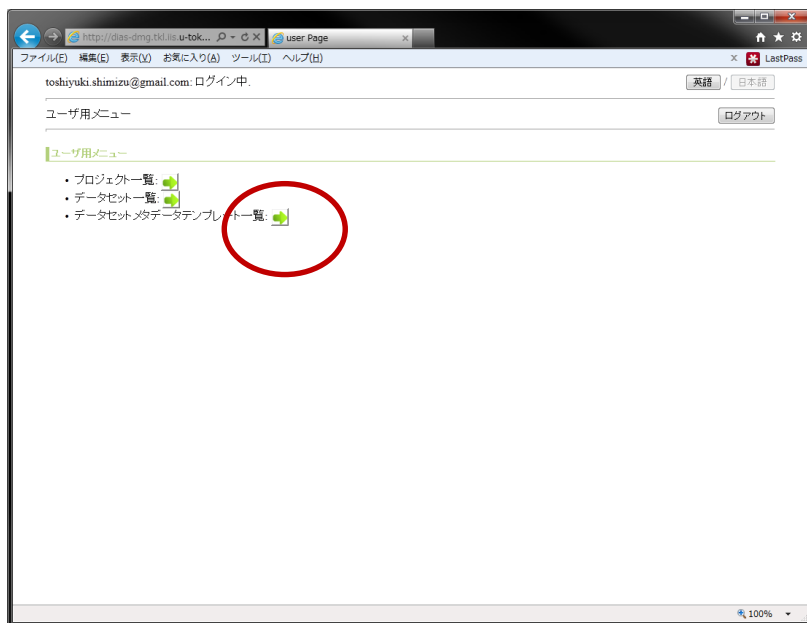
この部分を検索  
に使用する

291	GOOM,W1	第一期水循環変動観測衛星「しずく」(GCOM-W1)データセット	Global Change Observation Mission 1st - Water "SHIZUKU" (GCOM-W1)	21. 水循環変動観測衛星「しずく」(GCOM-W1)データセット	AMY_GRL_HyARC_dataset	Complete		
292	AMY_VPREX, AMY_Mactan, dataset	AMY Project VPREX-AMY, Mactan dataset	AMY Project VPREX-AMY, Mactan dataset			Complete		
293	AMY_Palau, AMY_dataset	AMY Project Palau-AMY dataset	AMY Project Palau-AMY dataset			Complete		
294	AMY_JICA, Tibet_dataset	AMY Project JICA-Tibet dataset	AMY Project JICA-Tibet dataset			Uninputted		
295	AMY_JICA, Tibet_UpperAir_dataset	AMY Project JICA-Tibet UpperAir dataset	AMY Project JICA-Tibet UpperAir dataset			Uninputted		
296	AMY_CTOZ, Pilot_dataset	AMY Project CTOZ-Pilot dataset	AMY Project CTOZ-Pilot dataset			Complete		
297	AMY_MAHASRI, AMY_dataset	AMY Project MAHASRI-AMY dataset	AMY Project MAHASRI-AMY dataset			Complete		
298	AMY_GRL_HyARC_dataset	AMYプロジェクト GRL-HyARCラジオゾンデデータセット	AMY Project GRL-HyARC radiosonde dataset			Complete		
299	JMA_GWP	気象庁地球温暖化予測情報	Japan Meteorological Agency Global Warming Projection	気象庁温暖化予測情報		Complete		
300	AMY_VPREX, AMY_DaNang_dataset	AMY Project VPREX-AMY DaNang dataset	AMY Project VPREX-AMY DaNang dataset			Temporary		

メタデータの内容  
を確認する

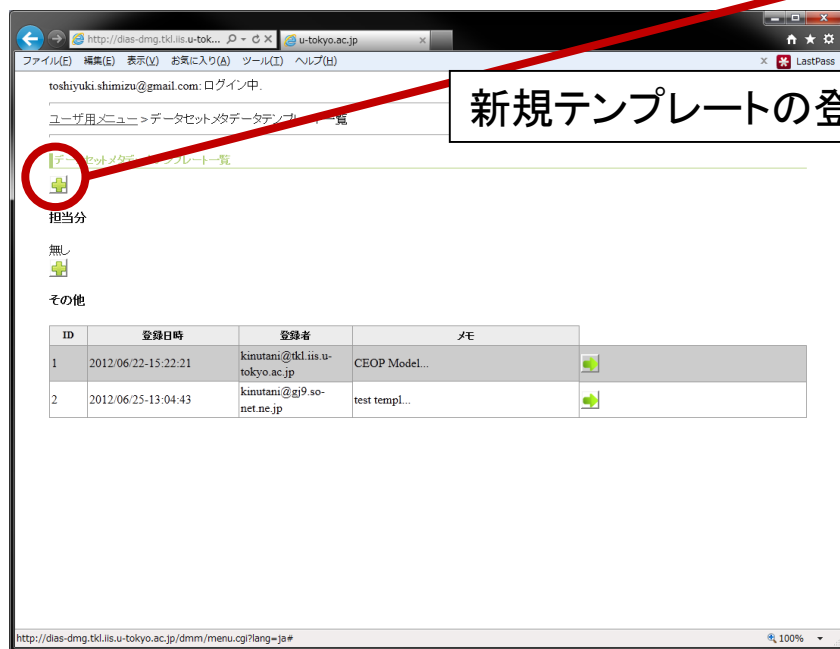
## テンプレートの利用について③

- ❖ テンプレートとして使用したいメタデータが決まったら、ユーザ用メニューに戻り、「データセットメタデータテンプレート一覧」の緑の矢印をクリックします。



# テンプレートの利用について④

- ❖ 一番上の緑の「+」をクリックし、新規テンプレートを登録します。



新規テンプレートの登録

ID	登録日時	登録者	メモ	
1	2012/06/22-15:22:21	kinutani@tki.iis.u-tokyo.ac.jp	CEOP Model...	+
2	2012/06/25-13:04:43	kinutani@g9.sonet.net.jp	test templ...	+



データセットメタデータを取り込みますか？

Yesを選択します

既存のデータセット一覧から、先ほど選んだデータセットIDを選択し、テンプレートの初期値とします

通常のデータセットメタデータ編集を開始します